

2019年2月14日

各 位

会 社 名 株式会社ベルテクスコーポレーション
代 表 者 代表取締役社長 土屋 明秀
(コード番号 5290 東証第 2 部)
問 合 せ 先 経理担当部長 小向 久夫
(TEL 03-3556-2801)

アグリ事業の本格稼動に関するお知らせ

当社の連結子会社であるゼニス羽田株式会社で事業化を進めてまいりましたアグリ事業につきましては、2018年9月13日に太陽光型植物工場が完成した旨お知らせいたしました。計画初年度は高糖度ミニトマトの栽培を行ってまいりましたが、本年2月より、都内及び千葉県内、神奈川県内、埼玉県内の各スーパー向けの出荷を開始し本格稼動致しましたのでお知らせいたします。

記



1. アグリ事業の展開について

当社は、2018年10月1日にゼニス羽田ホールディングス株式会社と株式会社ホクコンが経営統合し新たに設立された持株会社ですが、アグリ事業に関しては、経営統合以前よりグループ事業領域拡大の一環として進めてきたものです。

2017年11月9日公表の「ゼニス羽田グループ第一次中期経営計画（2017年度～2019年度）」にも、新規事業として「植物工場を建設して葉菜類・果菜類を栽培・販売する事業を開始する」旨表明し、これまで事業化を進めてきたものです。

今後も、アグリ事業を当社グループの新規事業としてまいります。

2. 取得資産（植物工場）の概要

① 施設 の 名 称	ベルテクスファーム房総
② 所在・設置場所	千葉県山武郡横芝光町横芝 1226 (JR総武本線横芝駅隣接)
③ 設 置 面 積	太陽光型植物工場 2,295 m ²
④ 栽培方法と栽培品目等	メビオール(株)が開発したアイメックフィルムを使用した高糖度ミニトマトを栽培
⑤ 取 得 価 額	84 百万円 (建築費および設備費)
⑥ 資 金 計 画	自己資金により充当

3. アグリ事業に係る投資総額

約 100 百万円 (上記の建築費および設備費を含んでおります。)

4. 今後の見通し

本件植物工場の稼動が当期業績に与える影響は軽微であります。なお、来期以降の業績に与える影響につきましては、今後詳細を検討のうえで業績予想に織り込んで参ります。

以上